

●地域経済レポート特集号 REGIONAL ECONOMIC REPORT

マルシェノルド

第14号



地域ブランドの時代

製造業誘致や公共投資に頼るような、外部の資本、資金に依存する地域経済の発展には、限界が見えてきています。賃金の安い海外への工場移転、公共投資削減、そして厳しい地方財政…。そのような中で、地域内のさまざまな資源を活用した活性化方策が重要なテーマになっています。特に、最近では地域の産品や地域そのものの魅力を高めて、付加価値を高めていく地域ブランドの議論が盛んになっています。

今号では、各地で広がるさまざまな地域ブランド化の動きを追いながら、今後の地域ブランド戦略のあり方を考えていきます。

Contents 目次

対談

地域ブランドと北海道 01

城西国際大学 経営情報学部教授 福田順子
釧路公立大学教授・地域経済研究センター長 小磯修二

レポート

「北海道の魅力について」調査速報 09

～釧路公立大学地域経済研究センター～

地域事例 ①

安全で安心な食品を届けるために 14

～「十勝ブランド」の挑戦～

地域事例 ②

地域へのこだわりがブランドに 19

～長野県小布施町の小布施堂の取り組みを中心に～

地域事例 ③

漁業者自らが取り組む秋サケブランド「銀聖」 25

～日高定置漁業者組合・銀聖プロジェクト～

地域事例 ④

地産地消から域外販売戦略へ 29

～青森県の地域ブランドづくり～

開発 DIARY 33

information 告知板

- 「わが村は美しくー北海道」運動 第2回コンクール受賞団体決定! 34
- 留萌港利活用シンポジウム“港から地域の個性が活きる” 37
- 建設業新分野進出等経営改革支援セミナー 38
- 土木施工管理技術検定試験 受験準備講習会開催のご案内 39